

元・東京電力社員の院長先生が語る フクシマの真実と内部被曝

福島原発事故から1年。事態は全く収束せず、流通に乗って汚染物質は広まっています。九州は遠いから大丈夫・・・なのでしょうか。中でも内部被曝がいちばん怖く、チェルノブイリの被害の大多数は、食べ物による内部被曝が原因だったことをご存知でしょうか。

元東京電力原子力技術者で、その後医師に転向した小野先生のお話をきいて、今まで知らなかった視点や考え方をしっかり学び、自分で判断できる材料にしませんか。北九州の自然と子どもたちの未来をみんなで守っていきましょう！

講師 医師 小野俊一氏（小野・出来田内科医院院長）

日時 6月16日（土）開場14:30

15:00~16:40（100分）小野先生講演会「フクシマの真実と内部被曝」

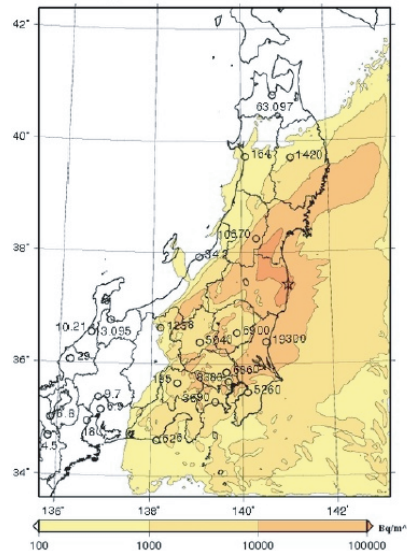
16:40~17:30（50分）質疑応答

場所 大手町ムーブ5F大セミナールーム

- JR西小倉駅より徒歩約15分
- 西鉄バス
小倉駅バスセンター
27・45・110・134・138
小倉駅前 76・79
「ソレイユホール・ムーブ前」下車
- 北九州都市高速
勝山ランプ
大手町ランプ出口より約3分
駐車場あります



セシウム137の積算沈着量予想
3月12日5:00 - 5月1日0:00



入場料 800円

☆お席確保のため、なるべく事前に予約下さい

「こくちーず」で予約受付できます

<http://kokucheese.com/event/index/40126/>
電話 090-6026-2778（村上）

託児はありませんが、小さなお子さんと一緒にご入室いただけます。
授乳室完備。各階にオムツ台有。

〈講師から一言〉

フクシマで311以降何が起きて、その影響はどうなっているのでしょうか。「九州離れているから大丈夫、関係ない、福島の人は大変だなあ」と人ごとのように考えていませんか。東電-原子力部門に7年半勤めた経験と、医師としての知識を生かして、

- ・フクシマ原発の事故
- ・放射能による環境汚染
- ・放射能の影響と内部被曝
- ・被災地ガレキ問題

に焦点をあてて説明いたします。

テレビ・マスコミで流されていない真実をお伝えできればと考えています。

おの しゅんいち
小野 俊一



講師プロフィール

1964年、母親の実家のある広島市で生まれ、宮崎で育った。東京大学工学部精密機械工学科卒業後、東京電力に入社し7年勤めた。退社後、熊本大学医学部に入り、熊大第2内科、N T T病院勤務を経て現在、熊本市横手1丁目の小野・出来田内科院長
Blog: <http://onodekita.sblo.jp/>（約450万アクセス）

いわき市の放射能汚染と分断

(福島県いわき市)

自宅の前の空間放射線量、1.0、0.24、0.44、0.18マイクロシーベルト。いわき市の公式発表の空間放射線量は0.08と0.17マイクロシーベルトです。

普通のお宅の生け垣の葉っぱは2万bq/kg。自宅からゴミ集積所に移動するだけで、本当なら法律違反です。今も、殆どの家庭が法律違反をさせられてます。そして、それらのゴミは一般のゴミとして、焼却されてます。

今現在、いわき市内の瓦礫の一部焼却の実験を行っているところです。

いわき市では、年間100ミリシーベルトまで、放射線を受けて安全。食品は500bq/kgまで、少量しか食べないキノコ類は1500bq/kgまで安全だと、いわき市の放射能低減アドバイザーは私の質問に答えました。

さて、学校の校庭の土は平均で、0.3マイクロシーベルト/h以上ないと土の表土除去は行いません。部分的に2.4等、高線量の部分があることを学校に伝えても、国で指定された測定器ではないので、対応出来ないと回答されました。

子供達はマスクも先生方の監視もない中、校庭を走り回っています。

残る手立ては自分で防御するという事しか残されてないのですが、これも難しいです。いわき市は安全というのが、大前提にありますので、個人的に外での活動を自粛させると、二学期に入って、娘のクラスの子供達から、外活動の自粛と弁当持参を理由としたイジメが起きました。学校への対応をお願いすると、クラスのイジメた子供達への指導は一切なく、私が安全であるという指導を受けました。

原発事故により、大地を汚され、心配することも許されません。今まで積み上げてきた全てのものを捨てなければならない、将来の夢は将来の身体の不安に変わりました。

今命があるだけです。自主避難とはそういう事です。

九州が瓦礫受け入れをするということは、もれなく、放射能も受け入れるということです。安全というでしょう。でも、本当に安全でしょうか。

私が見てきた事がきっと北九州市でも起こります。公式発表と実際に測った数値は違います。公務員は文書を読むだけです。学校の指導者は子供を守ってはいけません。のらりくらりと言葉をかわし、回答は用意されたものをただ読むだけです。

先日の北九州市長の言葉はいわき市長が話している内容と非常によく似ていました。

どうか、九州各地の皆さま、自分の頭で考えて下さい。それだけです。

